

第36回

# 柿川灯籠流し

未来へと繋ぐ

慰霊と平和の灯り

令和元年  
8月1日(木)

灯籠  
無料

会場：柿川(一之橋～追廻橋)

長岡市旭町2丁目、南町1丁目及び柏町2丁目

17:00～受付開始

※数に限りがございますので、お早めにお越しください。

17:00～20:00 灯籠引渡し(1500個)

18:00～18:45 小中学生、団体等による灯籠流し

19:00～19:24 柿川灯籠流しセレモニー

19:25～20:30 灯籠流し

※河川の増水等でやむを得ず中止になる場合がございます。開催の有無は、各行政機関及び長岡青年会議所HP、SNS等にてお知らせ致します。

主催：一般社団法人 長岡青年会議所

共催：長岡市

長岡まつり平和祭実行委員会  
(長岡商工会議所)

後援：長岡市教育委員会

株式会社エヌ・シー・ティ

●お問い合わせ

一般社団法人 長岡青年会議所

未来へ繋ぐ委員会

〒940-1151

長岡市三和3丁目123-15

※皆様の想いを灯籠に記載していただくことができます。  
指定箇所より柿川に流していただけます。



※連絡先 0258-34-0069 HP: <http://www.nagaoka-jc.or.jp>

070-3880-5755 担当：佐藤 謙太(さとう けんた)

田中 勝也(たなか かつや)



# 柿川灯籠流しの歴史

昭和20年(1945年)8月1日午後10時30分、新潟県内で唯一、長岡はアメリカ軍によって大規模な空襲を受けました。長岡の空を覆い尽くすB29爆撃機125機の編隊が925トン、163,000発にもおよぶ焼夷弾を投下し、旧長岡市街地の約80%が焼け野原となり、現在分かっているだけで1,488名の尊い命が失われました。特に犠牲者が多かったのは、防空壕のあった平潟神社と柳原町の神明神社の境内、そして襲い掛かる炎から逃れようと人々が飛び込んだ柿川でした。

亡くなった方々は、善行寺(本町)の境内で荼毘に付され、身寄りの判明しない御遺体は昌福寺(四郎丸)に埋葬されました。

翌年から8月1日に、戦災殉難者の慰霊を目的として、信濃川で灯籠流しが始められましたが、灯籠回収が困難な事と川の汚染が懸念された事から、惜しまれながらも昭和46年を最後に中止されました。

その後、昭和59年に長岡市議会が県内初の「非核平和都市宣言」を可決した事に伴い、(一社)長岡青年会議所の呼び掛けと復活を望む多くの市民からの御協力によって、会場を柿川に移して再開されました。

そして、柿川灯籠流しは今年で36回目を迎える事となりました。

戦災殉難者へ慰霊の思い、長岡空襲から長岡のまちの復興にご尽力された先人たちへの感謝の想い、恒久平和の願いを持って灯籠を流していただくことを目的として、(一社)長岡青年会議所は柿川灯籠流しを執り行っております。

## 長岡市恒久平和の日条例を知っていますか??

### ○長岡市恒久平和の日条例

長岡市は、昭和20年8月1日の長岡空襲から70年のときを迎えた。

私たち長岡市民は、長岡空襲により犠牲になられた方々を悼み、悲惨な戦争の記憶を風化させることなく、平和の尊さを後世に語り継ぎ、広く世界に向けて発信していかなければならない。

よって、長岡市恒久平和の日を定め、恒久平和の実現に取り組んでいくものとする。

(恒久平和の日)

第1条 長岡市恒久平和の日は、8月1日とする。

(恒久平和のための事業)

第2条 市及び市民は、平和意識の高揚を図るための事業を実施する。

附 則

この条例は、平成27年8月1日から施行する。

平和への願いを長岡から世界に向けて発信しましょう!



SNSのハッシュタグをつけて投稿しよう!

#未来へ語り継ぐ

#長岡空襲

#灯籠流し

#長岡まつり平和祭

#平和祭

#8月1日